

3.14 仮想環境でソフトウェアキーを利用する場合

仮想環境上のゲスト OS のデバイスエクスプローラでソフトウェアキーを利用する手順について説明します。

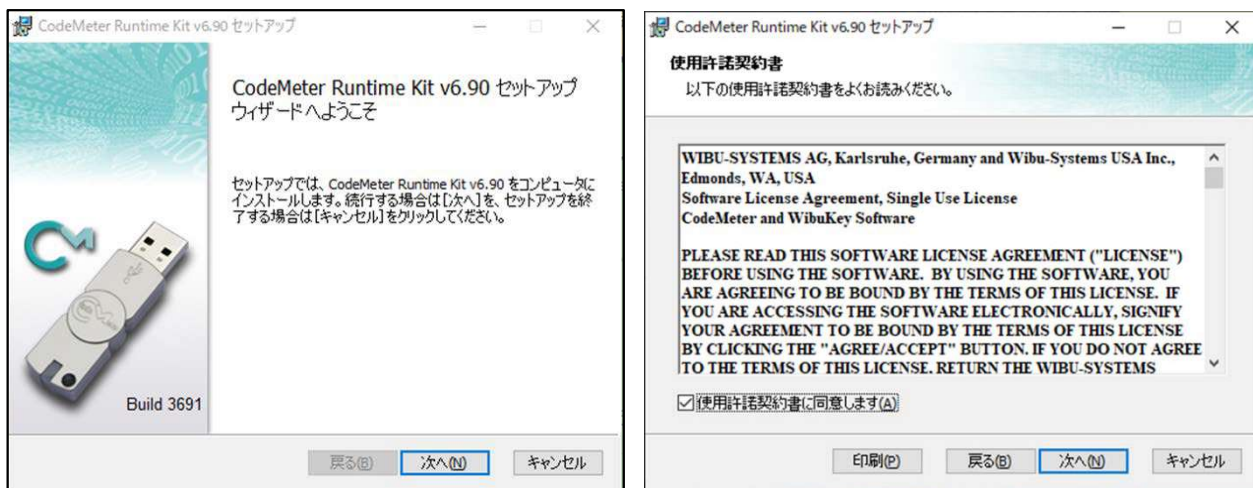
ゲスト OS 上で直接ソフトウェアキーを有効化することも可能ですが、ソフトウェアキーは動作環境の変化によって正しく認証されなくなる可能性があります。そのため、ホスト OS 上でソフトウェアキーを有効化し、ゲスト OS 側からそのライセンスキーを利用することを推奨します。

以下の手順で、ホスト OS の環境をセットアップください。

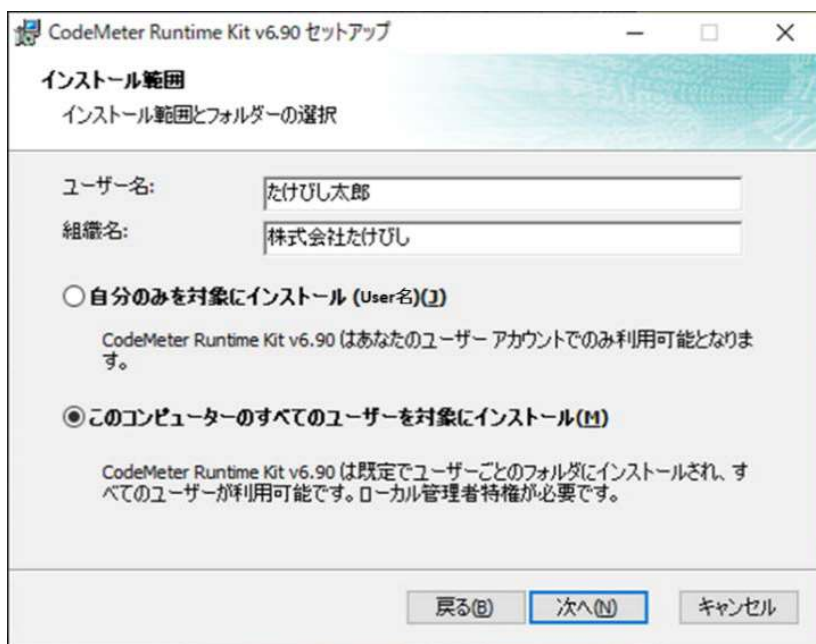
3.14.6 ホスト OS で CodeMeter Runtime のセットアップ

デバイスエクスプローラがインストールされていない環境で、ライセンスキーを利用するには CodeMeter Runtime をインストールする必要があります。

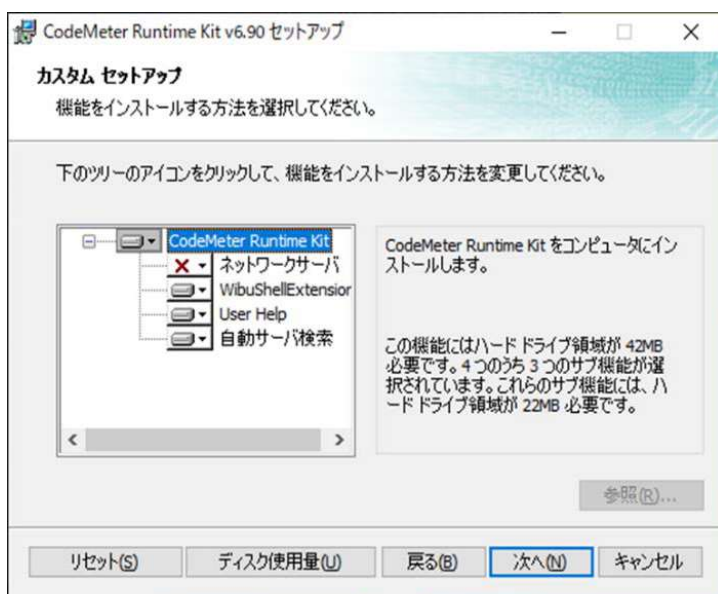
- (1) FAWEB のダウンロードページ (<https://www.faweb.net/download/download>) から「CodeMeter Runtime セットアップファイル」をダウンロードし、インストールします。
- (2) セットアップ画面が起動したら「次へ」をクリックし、「使用許諾契約書に同意します」にチェックし、「次へ」をクリックします。



- (3) ユーザー情報を入力し、「次へ」をクリックします。



- (4) セットアップする機能を以下のように設定し、「次へ」をクリックします。



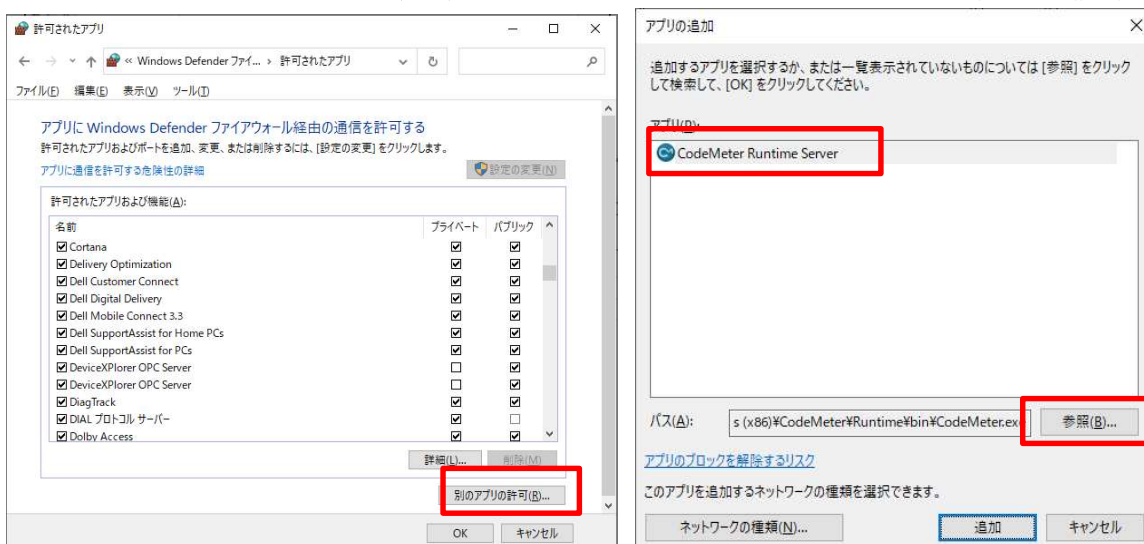
- (5) 以下の画面が表示されるので「インストール(I)」をクリックし、インストールを開始します。



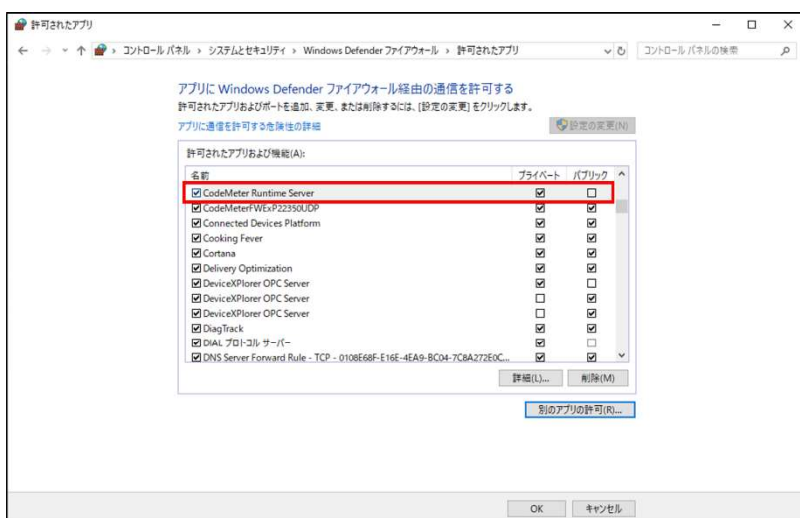
- (6) ホスト OS 側のファイアウォール設定で CodeMeter のファイアウォール経由の通信を許可する手順を以下に記します。
コントロールパネル>システムとセキュリティ>Windows Defender ファイアウォールより、「Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」を開きます。



- (7) 「別アプリの許可」をクリックし、「参照」から CodeMeter.exe のファイルパス (C:\¥Program Files (x86)\¥CodeMeter¥Runtime¥bin¥CodeMeter.exe) を指定し、CodeMeter Runtime Server のファイアウォール経由の通信を許可します。



- (8) プライベート、パブリックはお客様のネットワーク環境に合わせて許可ください。



3.14.7 ホスト OS でライセンス有効化

ハードウェアキーの場合は、ホスト OS にハードウェアキーを装着します。

ソフトウェアキーの場合は、ホスト OS 側で、ソフトウェアキーの有効化手順に沿ってソフトウェアキーを有効化します。

3.14.8 ホスト OS でライセンスサーバー機能有効

- (1) スタートアップメニューから「CodeMeter Control Center」を起動し、ハードウェアキーの場合は CmStick、ソフトウェアキーの場合は「Takebishi CmActLicense」が列挙されていることを確認し、「WebAdmin」をクリックすると、ブラウザで「CodeMeter WebAdmin」が開かれます。



- (2) 「CodeMeter WebAdmin」上の「ライセンスモニタリング」をクリックし、「6001002 – 2220」のライセンスが利用可能な状態になっていることを確認します。



- (3) 設定にカーソルを合わせ、「サーバー」>「サーバーアクセス」をクリックします。



- (4) 「サーバーアクセス」画面が表示されます。「ネットワークサーバー」の「可」にチェックを入れ、「適用」をクリックします。



- (5) 「ライセンスアクセス許可」をクリックし、「モード」の「基本」、「基本モード設定」の「追加」をクリックします。



(6) ゲスト OS に割り当てられている IP アドレスを入力します。



(7) 「基本モード設定」にゲスト OS の IP アドレスが追加されていることを確認し、「適用」をクリックします。



重要

ライセンスアクセス許可は必ず設定してください。(ゲスト OS の IP 指定)

設定しない場合、ネットワーク上の意図しない PC から本ライセンスを使用される可能性があります。

3.14.9 ゲスト OS でのライセンス利用

ゲスト OS で、デバイスエクスプローラを開き、ライセンス画面を確認します。

シリアル番号が正しく登録されていれば、ホスト OS 側のキーが認識され、キー情報が表示され、ステータス OK(KEY)と確認できれば正しくライセンス利用できています。

キー情報に「ライセンスキー必要」と表示される場合は、ホスト OS 側のキーが正しく利用できていないので、もう一度環境をご確認ください。

